マスコミ通信

国際経営株式会社
KOKUSAIKEIEI co.,ltd

2023年
12月号

販促カレンダー＜12月＞　師走

日	曜	行事
1	金	いのちの日、
2	土	京都 大根焚き開始、埼玉 秩父夜祭（～3日）
3	日	国際障害者デー
4	月	人権週間（～10日）
5	火	福岡・東京 納めの水天宮
6	水	神奈川 秋葉山火防祭
7	木	大雪（～21日）
8	金	事納め、納めの薬師、針供養
9	土	
10	日	納めの金毘羅、埼玉 氷川神社大湯祭本祭、世界人権デー
11	月	
12	火	
13	水	正月事始め
14	木	東京 泉岳寺義士祭
15	金	年賀郵便特別扱い開始、三重 伊勢神宮月次祭（～25日）
16	土	東京 世田谷ボロ市（15～日）
17	日	東京 浅草寺歳の市羽子板市（～19日）
18	月	奈良 春日若宮おん祭（15日～）
19	火	
20	水	
21	木	納めの大師
22	金	冬至
23	土	
24	日	クリスマス・イヴ、納めの地蔵、終い愛宕
25	月	クリスマス、京都 北野天満宮終い天神
26	火	
27	水	
28	木	大阪 成田山不動尊納め不動、官公庁御用納め
29	金	
30	土	
31	日	大晦日、年越し、年越しの祓

相続のルールが大きく変わる！「相続土地国家帰属制度」

2023年10月21日
ファイナンシャルフィールド

所有者不明の土地の増加が、社会問題になっています。高齢化が進むにつれ死亡者の数が増加することなどによって、今後ますます深刻化するおそれがあります。また、「土地を相続したものの、手放したい」と考える人もいます。これらの問題を解決（発生予防）するため、令和５年４月２７日、相続等により取得した土地を手放し、国庫に帰属させることができる「相続土地国家帰属制度」がスタートしました。この制度は、所有者不明地の発生を予防し、土地の管理不全化を予防するために創設されました。

国への管理コストの転嫁であったり、土地管理をおろそかにするモラルハザード（悪い事態から免れるための対策をしたことで、かえって注意しようとする意識が薄れ、結果として悪い事態を招くこと）が発生するおそれを考慮し、一定の要件を設定し、法務大臣が要件について審査を実施し、承認されたものに限り国庫に帰属させることができます。

相続土地国家帰属制度を利用するには、①承認申請、②要件審査・承認、③負担金の納付が必要です。負担金の納付により、相続した土地が国家に帰属します。申請時には、審査に要する実費等を考慮して政令で定める審査手数料の納付が必要です。また、この制度を利用するには、土地に対する厳格な条件があります。どのような土地でも国が引き取ってくれるわけではなく、申請が直ちに却下される土地もあります。

❶建物や通常の管理または処分を阻害する工作物等がある土地　❷土壌汚染や埋設物がある土地　❸危険な崖がある土地　❹権利関係に争いがある土地　❺担保権等が設定されている土地　❻通路など他人によって使用される土地などです。これらの土地は、法令で定められた通常の管理または処分をするにあたり、過分の費用または労力を要するからです。また、審査の段階で不承認となる土地もあります。例えば、「一定の勾配・高さの崖があり、管理に過分な費用・労力がかかる土地」などが該当します。制度の利用に際しては、土地の性質（宅地、田・畑、森林など）に応じた標準的な管理費用を考慮して算出した１０年分の土地管理費相当額の負担金の納付が必要です。負担金は２０万円以上必要になります。

このように、不要となった土地を手放したいと思っても簡単にいかず費用もかかります。土地を手放したい場合は、低い価格であっても売却したほうが有利かもしれません。

進化論における「おばあさん仮説」

講談社HPより　更科 功（分子古生物学者）

チンパンジーの寿命は50年ぐらいだそうで、チンパンジーのメスは、生涯1頭でずいぶんたくさんの子供を産めそうだ。しかし、実際にはそうはいかない。チンパンジーの出産間隔は5〜7年と長い。だからチンパンジーには年子はもちろん、2〜3歳離れた兄弟もいない。これは育児を、母親が1人でするからだ。チンパンジーの授乳期間は4〜5年で、子供が乳離れをするまで母親が世話をする。その間、子供が母親から1メートル以上離れることは少ないらしい。これでは、母親が1人で面倒をみることができるのは、子供1人が限界だ。だから、その間は次の子供は作らない。

このように出産間隔が長いのはチンパンジーだけではなく、オランウータンなど他の大型類人猿にもみられる傾向である。

ところが、ヒトは毎年だって子供を産める。ヒトの授乳期間は2〜3年と短いうえに、授乳している間も子供を産めるからだ。だが、これでは母親が1人で子供の世話をすることは、とうてい無理だ。そこで血縁者が、とくに子育ての経験のある母親の母親が、育児に参加するようになった。そのために、ヒトのメスは閉経して子供を産めなくなったあとも、健康で長く生き続けるように進化した。つまり、おばあさんになることが進化した。これが「おばあさん仮説」である。

おばあさん仮説におけるおばあさんの役割には、いくつかのバージョンがある。単に「子育てを手伝う」という役割から「世代を超えて情報を伝達することにより、情報を共有したり維持したりして、芸術などの文化を生み出す」という役割までさまざまである。研究では、おばあさんの進化は3万年前かそれより少し前と考えられる。この時期は、芸術などの文化が花開いた時期とだいたい一致する。もしかしたら、おばあさんの存在が、芸術を生み出す原動力だったのかもしれない。生物学的に存在しない「おじいさん仮説」に比べ、おばあさん仮説は発展中の魅力的な仮説であることは確かだろう。

処分できず困っている故人の入れ歯を供養！

入れ歯専門のコンフォート入れ歯クリニック（札幌市）は、長年故人が使っていた入れ歯を弔う「入れ歯供養祭」を10月6日、北海道神宮頓宮にて執り行いました。

供養祭を始めたきっかけは、知人から聞いた遺族の話でした。火葬の際、プラスチックの入れ歯は棺に入れられないと言われて持ち帰ることに。しかし故人の日常生活を支えた入れ歯は体の一部になっていて、ゴミとして捨てることができずに困っているとのことでした。同じように困っている人が多いのではと、2019年より供養祭を執り行っており、今年で5回目を迎えます。

最近では当院患者以外からの依頼も増えました。中には供養のことを知って丁寧なお手紙を添えて道外から送ってきてくれる方もいらっしゃいます。

棺に入れられないことを、葬儀の際に初めて知る遺族もいます。骨壷も骨でいっぱいで納骨することもできない時はひとまず持ち帰りますが、捨てるのは忍びなくて供養してくれるところを探していたという声も多くあります。当院の患者さん多くは10年以上同じ入れ歯を使っています。長年お世話になり愛着がある入れ歯を単にゴミとして処分するのは忍びないと感じます。もし入れ歯の処分で困っている方がおられましたら遠慮なくご相談ください。

2023年9月27日
@Press
（コンフォート入れ歯クリニック）

葬儀屋の視点で歌舞伎町のスラム街を描く新作ゲーム

新作のアドベンチャーゲーム『新宿葬命』は、歌舞伎町の傍らにある「新宿九龍」と呼ばれるスラム街で、社会からあぶれた貧困者、ならず者、国を追われた者が集う。そんな場所で、葬儀屋を営む男「緋衣良虎生（ひいら とらお）」を主人公に、街に生きる人々の「命の価値を問う」物語を描いていく。

緋衣良虎生は「不死身」と「霊の声が聞こえる」という特殊能力を有しているが、新宿を出ると死んでしまうという。「不死身」は他者に命を預けたことで獲得した能力であり、自分の命を預けた相手を探す日々を送っている。主人公を取り巻くユニークなキャラ達が公式サイトで発表され、発売は2024年の2月の予定。

2023年11月7日
電ファミニコゲーマー
（株式会社 ジー・モード）

※「PR TIMES」「@Press」は、企業や官公庁の報道機関向けプレスリリース情報を配信するサイトです。

率先励行　葬儀会館の取組み

斎場スタッフと番組ＭＣが、疑問にお答えする
さっぽろ村ラジオ

株式会社あいプラン（札幌市）のやわらぎ斎場では、ラジオ番組『やわらぐひととき～世界はＬＯＶＥとＴＨＡＮＫＳでできている～』を毎週金曜日１４時より配信中です。「仏壇のお供えに避けた方が良いものはある？」「お墓参りに行ってはいけない日はあるの？」など、葬儀や法要に関するちょっとした疑問や気になることにお答えする番組です。番組ＭＣ大野氏と弊社スタッフによるトーク形式の番組です。

2023年6月21日
PR TIMES(株式会社あいプラン)

地域を巻き込んでの大規模イベントに
「地域感謝の集い」

東京博善株式会社（東京都）は、設立から１００年超、現在では都内6カ所に総合斎場を構え、火葬場および式場の運営を行っております。

東京博善では２０１８年から各斎場で近隣住民の方々を対象に「地域感謝の集い」を開催しており、2月に堀ノ内斎場（東京都杉並区）で開催した「地域感謝の集い」では、新型コロナウィルス感染拡大の影響により実に4年ぶりの開催となりましたが、年齢を問わず多くの方々にご来場をいただき催し物を楽しんでいただきました。

5月１３日東京都荒川区にある町屋斎場で、地域住民を主な対象とした「地域感謝の集い」を開催しました。前回開催で大好評だった寄席や子どもひろば、各種セミナーなどのイベントはそのままに、地域の子供たちによるダンス発表や、シニア世代にも利用者が多い「メルカリ」に関するセミナーも加えて開催しました。

続けて7月9日開催の桐ヶ谷斎場のイベントではさらに、しながわ学院エンタ部小中学生によるオープニングダンスをご披露いただきました。

子どもから年配の方までお楽しみいただける催し物として皆さまに参加いただくことにより、地域住民の方々との交流を図りながら、斎場への理解を深めていただき、地域の生活、教育娯楽、健康増進にも貢献しています。

◎主なイベント内容◎

【寄席】落語協会真打　林家はな平　【子どもひろば】プラバン教室、射的、輪投げ、ボールプール　【セミナー】相続相談セミナー＆自分史作成ワークショップ　【防災イベント】防災グッズ体験学習（講師：佐伯潤／国士舘大学 防災・救急救助総合研究所 嘱託研究員）【ペット譲渡会】オンライン「ペット譲渡会」【メルカリ教室】不用品整理！シニアも安心！　出品方法や売れるコツ、梱包・配送方法などを伝授。

その他、野菜の販売や地域団体による手作りのお菓子、アクセサリーなどを販売。地域の子どもたちによるダンス発表も。

2023年6月26日
東京博善株式会社HPより

【東照公のご遺訓】

忍耐の中から様々な「気づき」を得た徳川家康に学びます。

⑫嬉しやと再び覚めて一眠り浮世の夢は暁の空

現代訳：最後かと思い目を閉じたが、また目が覚めた。この世で見る夢は、夜明け前の空のように美しい。

多くの危機を乗り越え、耐え忍ぶ人生の果てに天下人の夢を成し遂げた家康だからこそ、人生の終焉を悟った今、目が覚めたことにすら感謝し、「もう思い残すことはない」と言わんばかりの明るく清々しい辞世の句を詠めたのかもしれません。

この句から感じられる「感謝の心」「前向きさ」「希望」こそ、人生成功の秘訣だと教えています。

語り愛カレンダー

●十二月のご命日●

「故人様と同じ日に、
こんな方がお亡くなりになっています…」
そんな一言をきっかけに、
傷心の喪主様へ、さりげないいたわりのお声がけを。

一日（金） 嘉永元年（一八四八年）
曲亭 馬琴（作家）
ほとんど原稿料のみで生計を営むことのできた日本で最初の著述家。代表作は『南総里見八犬伝』。

二日（土） 昭和十九年（一九四四年）
沢村 栄治（プロ野球選手）
黎明期の日本プロ野球界を代表する快速投手。その功績と栄誉を讃えて「沢村賞」が設立された。

三日（日） 慶長十五年（一六一〇年）
本多 忠勝（戦国武将・大名）
徳川四天王・徳川十六神将・徳川三傑に数えられ、家康の功臣として現在も顕彰されている。

四日（月） 寛政十年（一七九八年）
ルイージ・ガルヴァーニ（医師・物理学者）
死んだカエルに電気火花を当てると筋肉が痙攣することを発見。これが生体電気研究の端緒となり、今日の神経系の研究に繋がった。

五日（火）友引 寛政三年（一七九一年）
アマデウス・モーツァルト（作曲家）
古典派音楽の代表であり、ハイドン、ベートーヴェンと並んでウィーン古典派三大巨匠の一人である。

六日（水） 明治二十年（一八八七年）
島津 久光（政治家）
幕末の薩摩藩における事実上の最高権力者で、明治政府の内閣顧問、左大臣。今上天皇は玄孫にあたる。

七日（木） 明治二十七年（一八九四年）
フェルディナン・ド・レセップス（外交官）
フランスの外交官、実業家。地中海と紅海を結ぶ、スエズ運河を建設したことで知られる。

八日（金） 昭和五十五年（一九八〇年）
ジョン・レノン（ミュージシャン）
世界中を熱狂させたバンド「ビートルズ」のリーダー。ソロでも『イマジン』等の名曲を数多く発表した。

九日（土） 大正五年（一九一六年）
夏目 漱石（小説家・評論家）
『吾輩は猫である』、『坊っちゃん』等で有名な明治・大正時代を代表する文豪のひとり。

十日（日） 慶應三年（一八六七年）
坂本 龍馬（幕末の志士）
薩長同盟の斡旋、大政奉還の成立に尽力するなど倒幕および明治維新に影響を与えた幕末の風雲児。

十一日（月）友引 昭和三十九年（一九六四年）
サム・クック（歌手）
ソロ歌手として数々のヒットを飛ばした、ソウル・R&B界のスター。

十二日（火） 慶應三年（一八六七年）
中岡 慎太郎（幕末の志士）
坂本龍馬とともに幕末の土佐を代表する志士であり、薩長同盟の成立、倒幕に尽力した。

十三日（水） 明治三十四年（一九〇一年）
中江 兆民（思想家・政治家）
フランスの思想家、ルソーを日本へ紹介した自由民権運動の指導者。亡くなった際には、日本で最初の告別式が行われた。

十四日（木） 昭和三十年（一九五五年）
安井 曾太郎（洋画家）
明確な輪郭と芳醇な色彩が特徴の「安井様式」を確立。昭和期を代表する洋画家と称される。

十五日（金） 昭和三十八年（一九六三年）
力道山（プロレスラー）
日本のプロレス界の礎を築き、日本プロレス界の父と呼ばれている。当時始まったテレビ放送の力もあり絶大な人気を誇った。

十六日(土)友引 平成五年(一九九三年)
田中 角栄(政治家)
第六十四代、六十五代内閣総理大臣。「今太閤」などの異名を持つ戦後最大の政治家。

十七日(日) 平成三年(一九九一年)
相田 みつを(詩人・書家)
平易な詩を独特の書体で描いた作品で知られ、代表作には詩集『にんげんだもの』等がある。

十八日(月) 平成十八年(二〇〇六年)
ジョセフ・バーベラ(アニメーター)
ウィリアム・ハンナとともにアニメ『トムとジェリー』を制作し、アカデミー賞を七度受賞した。

十九日(火) 平成九年(一九九七年)
井深 大(電子技術者・実業家)
盛田昭夫とともに「ソニー」を創業。トランジスタラジオやウォークマン等を世界に売り込んだ。

二十日(水) 平成十八年(二〇〇六年)
青島 幸男(タレント等)
放送作家、小説家、作詞家、俳優などあらゆる分野で活躍し、東京都知事も務めた「超マルチタレント」。

二十一日(木) 昭和三十四年(一九五九年)
北大路 魯山人(芸術家)
晩年まで篆刻家、画家、陶芸家、書道家、漆芸家、料理家などの様々な顔を持つ芸術家。

二十二日(金)友引 慶應三年(一八六七年)
テオドール・ルソー(画家)
バルビゾン派を代表するフランスの画家。自然に及ぼされる光の表現に優れた風景画を描いた。

二十三日(土) 慶長元年(一五九六年)
服部 正成(戦国武将)
戦国時代に活躍した三河の武将。徳川十六神将の一人で、「服部半蔵」の名で知られる。

二十四日(日) 平成九年(一九九七年)
三船 敏郎(俳優)
敗戦で打ちひしがれていた日本が世界から尊敬されるきっかけを作った人物の一人であり、「世界のミフネ」と呼ばれた。

二十五日(月) 昭和五十二年(一九七七年)
チャールズ・チャップリン(俳優・監督)
数々の作品を作り上げ、「喜劇王」の異名をもつ。映画製作においては監督・脚本・主演・音楽まで何もかも自分で行った。

二十六日(火) 平成十六年(二〇〇四年)
石垣 りん(詩人)
銀行に務めるかたわら、詩を次々と発表。教科書に多数の作品が収録されているほか、合唱曲の作詞でも知られる。

二十七日(水) 平成十四年(二〇〇二年)
ジョージ・ロイ・ヒル(映画監督)
代表作に『明日に向かって撃て!』や『スティング』等があり、アカデミー監督賞も受賞した。

二十八日(木)友引 昭和五十六年(一九八一年)
横溝 正史(推理作家)
『八つ墓村』や『犬神家の一族』等、金田一耕助が活躍する一連の探偵小説で有名な推理作家。

二十九日(金) 昭和四十年(一九六五年)
山田 耕作(作曲家・指揮者)
日本語の抑揚を活かしたメロディーで多くの作品を残し、日本初の管弦楽団を造るなど日本において西洋音楽の普及に努めた。

三十日(土) 平成二十五年(二〇一三年)
大瀧 詠一(歌手・作曲家)
ドラマ『ラブジェネレーション』の主題歌『幸せな結末』や、『夢で逢えたら』等数多くのヒット曲を生み出した。

三十一日(日) 昭和十年(一九三五年)
寺田 寅彦(物理学者・随筆家)
理学博士でありながら、多くの随筆を残し、文理に異彩を発揮。『吾輩は猫である』の水島寒月のモデルといわれている。

Dream Bird®
国際経営株式会社
KOKUSAIKEIEI co.,ltd

「お葬式犯罪」実際の手口と未然に防ぐ方法 2/2

2023年8月30日　幻冬社ゴールドオンライン

【葬儀費用集金詐欺】

葬儀に関わる犯罪で注意が必要なのは、式後に集金を装って葬儀費用を盗む泥棒です。お葬式がおこなわれる前後には、町内会などに訃報の連絡が回る場合があります。その訃報には故人の住所情報が含まれていることがあります。犯罪者の多くはそれを元に情報を掴みますが、ときには火葬場から喪主の自宅まで尾行するといった地道な行動をとるケースもあるかもしれません。いずれにせよ、喪主宅の特定とあわせて、どこの葬儀社が担当したのかを調べます。

喪主の自宅と葬儀社が特定できたら、その葬儀社を装った詐欺師が喪主の自宅を訪れます。このとき、ニセの名刺を用意してくるかもしれません。「ご葬儀、お疲れ様でした。現金をご自宅に置いておくのもなにかと物騒ですので…お花代など、お支払いできる費用があれば、先に預からせていただきます」などと、まことしやかに説明するのです。ただでさえあわただしく、気持ちが落ち着かないところ、名刺まで出す相手を疑う人は多くありません。そこでお金を預けてしまい、後日、本物の葬儀社から葬儀費用の精算の連絡が来たときに、「この間、そちらからいらした担当者の方にお支払いしましたが…」となり、ことの顛末に気付くのです。

さて、この手の詐欺に引っ掛からないためにはどうすればいいでしょうか。ひとつは葬儀前の打合せ段階で、葬儀にかかった費用の精算の仕方をどのようにするか確認しておくことです。当然、詐欺師はこのときに葬儀社と喪主の間で交わされた費用精算の方法を知るはずがないので、事前の打合せ内容と話が食い違ってきます。その食い違いが認められたときに、「精算方法が打合せと違いますね…担当者に確認します…」という話の流れになれば、恐らく詐欺師も退散するでしょう。そもそも、葬儀社の社名がわかったとしても、各役割の担当者まで把握するのは大変です。葬儀社では、葬儀の施行から精算までの間に、様々なお世話をしてくれる各担当スタッフが付きます。したがって、その担当者以外が、いきなり精算のためだけに喪主宅を訪れ、集金に来ることは基本的にあり得ないと認識しておきましょう。

【お悔み詐欺】

「故人から違法な荷物を預かっています。保管料を振り込んでもらえれば、そのままこちらで処分しますが、拒否されると警察に通報します」といった手紙が送られてくるケースもあると聞きます。これは典型的な「お悔み詐欺」といっていいでしょう。とくに地方新聞には「お悔み欄」があり、個人情報が掲載されている場合があり、そこに詐欺師が付け入るわけです。

この手のお悔み詐欺は昔からある手法で、夫を亡くした高齢の妻がターゲットになりやすいともいわれています。もし、この手の手紙、電報などを受け取った場合は、慌てることなく、警察や国民生活センター、自治体の窓口などに相談することをお勧めします。

葬儀の前後、手を替え品を替えた、詐欺まがいの事象が起きます。大変な時にさらに追い込まれるようなことにならないために、参考にしていただき、少しでも防犯に繋げてください。

日本のバルーン葬が中国のネットで注目

中国のＳＮＳ「ウェイボー」は、日本のバルーン葬を紹介した。日本のある企業が提供しているバルーン葬では、火葬した遺灰をバルーンに入れて上空に飛ばし、高度４０～５０キロの成層圏で破裂させることで散骨する。その費用が２４万円程度であること、日本では高齢化に伴って死者数も増え、埋葬する場所が少ないといった現象が起きており、バルーン葬のような新たな葬送の形式を選ぶ日本人が増えていることを伝えた。

中国のネットユーザーは「散骨というと、『挫骨揚灰』（人の骨を粉々にする、深い憎しみを抱く様子を表す言葉）を想起してしまう」「空から灰混じりの雨が降ってきたら嫌だ」「日本人って発想がヘビーだ」など冷ややかな反応を示した。

2023年7月8日　Record China

ほっこり笑タイム

お葬儀面白エピソード

❽百寿を間近に亡くなられた親戚のお通夜に参列したんですが、お焼香の順番が回ってきた娘①が祭壇に向かって突然、柏手を打って頭を垂れ「娘②ちゃんの！お病気が治りますように！」と妹の病気平癒祈願を始めてしまい、前方のご遺族並びにお坊さまの肩が小刻みに震えていました、本当にすみませんでした。

❾葬式中にあった話なんだけど、弟が「あのお坊さんが小堺一機に似てるよね？」って隣のおばさんに言ったら、「ちゃんと仕事で来てるでしょ！失礼な事言わない！」って怒られて弟が「？俺、小堺一機に似てるって言ったんだけど……」って言い返したらおばさん「小遣い稼ぎ？」って言ってるのを聞いて、こっちが死んだ。

※掲載の記事内容は、出典元の情報をできる限りそのまま引用していますがスペースの都合上、一部内容を編集させていただいております。

仏具＆お墓 ニュースあれこれ…

推しの為の祭壇『推し壇』

株式会社はせがわ（福岡・東京）は、好きなキャラクターやアイドルなど「推し」のための祈りのステージとして『推し壇』を開発いたしました。個人のアイデンティティや心の拠り所となる「推し」のための場を持つことで、敬いと感謝の心がより深まると考えます。国産ヒノキ材を用い、日本国内で作られた本物の神棚や祭壇さながらの仕様で、飾るものに合わせて、高さ調節ができる屋根と計21パターンのLEDライトで、思い思いの祈りの空間を作ることが可能です。

2023年10月16日　PR TIMES　（株式会社はせがわ）

小さな10分ローソク

カメヤマ株式会社（大阪市）は、10分という短時間燃焼のローソクを発売しました。カメヤマの「クリ・オ」は、再生可能なアブラヤシの果実から採取される植物油を原料とした環境にやさしいローソク。燃焼時に発生するススと消したときに発生するニオイがほとんどないというのが特長です。仏壇も小型化し、供養時間も忙しい合間をぬってという方が増加している今、短時間燃焼のローソクが選ばれています。芯糸が緑色。乳白色のローソク生地と相まって爽やかなグリーンのイメージです。

2023年8月29日　PR TIMES　（カメヤマ株式会社）

本当に自然に還る樹木葬を実現

都心から車で60分、八王子に位置する東京都で唯一の永代供養・里山型樹木葬墓地、東京里山墓苑は、社会の変化による需要の増加に伴い、両親と子ども3人での利用を希望される方が増えてきたことから、新たに「3人利用プラン」を。これまでのお墓を整理して移られる方には、代々のお墓からの移転分を含めてお納めが可能な「墓じまいプラン　永遠」をご用意しました。

東京里山墓苑のトータルコンセプトは「みんなのお墓」。大切なのは私たち人間だけではないということ。自然の一員として大地との絆を感じられる場所であること。宗教や時代さえも超越して本当の意味で永遠と続いていくこころの拠りどころ「大地に還る樹木葬墓地」として既に10年以上の歴史をこの地で刻んでいます。

自然に還るとうたう樹木葬墓地でありながら、実際には陶器の骨壺のまま埋葬して契約期間終了後に合祀墓に改葬したり、個人の識別のために石碑を置いたりと、自然ではない状態で管理されているところもあります。当苑では、間伐材を用いた骨壺の活用などの取り組みによって、本当の意味で「大地に還る」を意識した循環型自然供養を行なっています。

2023年10月12日　PR TIMES　（東京里山墓苑）

世界のお葬式

仏教国ならでは厳しいタブーも【タイ】

タイでは仏教がもっとも信仰されていて、人口の96％が仏教徒という世界一の仏教国ですが、お葬式に参列する際には、タブー行為がいくつかあります。お葬式への参列などで寺院を訪れる際、半ズボンやミニスカートといった肌の露出が多い格好をしてはいけません。タイの人にとって寺院は神聖な場所であり、慎んだ格好をしなければいけません。二つ目は寺院を訪れた際、門の敷居を踏まないというもの。門の敷居には善霊が宿るとされているためで、絶対に踏まないようにしましょう。

葬式は、奇数日の数日間（1〜7日程度）に渡って行われます。裕福なほど、日数が長くなるようです。式ではまず複数の僧侶が数回お経をあげるのでこれを合掌しながら聞きます。お経が終わると僧侶たちに花や品物を献上し、僧侶たちが退席。そのあと、軽食や飲み物が配られるので、それを頂いて終了となります。

埋葬ですが、タイには墓地がありません。寺院の通路や納骨堂の壁、仏塔などの一部をくり抜き、そこに遺骨や遺品を安置して蓋をし、モルタルで塗り固めます。必ずしも永遠に安置するわけではなく、数年後に取り出して散骨することが多いようです。

今日は何の日？

12月(師走・December)

1日(1958年) 初の１万円札が発行される

１万円札が初めて発行。図柄の聖徳太子は、昭和25年発行の千円札について２度目の登場。

2日(1960年) 石原裕次郎と北原三枝が結婚

石原裕次郎はデビュー前から女優の北原三枝のファンで、いくつかの映画で共演もしていた。

3日(1959年) 日本初の個人タクシー

東京都で日本初の個人タクシーに営業許可がおりる。優良運転手173人を対象に許可される。

4日(1963年) ティッシュペーパーが発売

山陽スコットが『スコッティ・トイレットティシュー 75m』を発売し、全国的に広く出回る。

5日(1957年) 世界初の原子力砕氷船が進水

当時のソ連で世界初の原子力砕氷船「レーニン号」が進水。厚さ2mの氷を砕くことができる。

6日(1920年) 国内でメンソレータムを販売

薬品会社の近江兄弟社が外皮用薬『近江兄弟社メンターム』を発表。全国の家庭で愛用される。

7日(1958年) 東京タワー公開開始

東京タワーの公開が開始。10月14日に完工、12月23日に完工式が行われ、正式な営業を開始。

8日(1980年) ジョン・レノンが射殺される

ビートルズのメンバーの一人、ジョン・レノンが自宅前で狂信的なファンに射殺され死亡する。

9日(1911年) 日本初のレコード吹き込み

浪曲家の桃中軒雲右衛門が浪花節をレコードに録音。日本初の両面版SPレコードの吹き込みとなる。

10日(1948年) 世界人権宣言が採択

人間の自由・尊厳・権利の平等を謳った世界人権宣言が国連総会で全会一致で採択される。

11日(1957年) 100円硬貨が発行

初めて100円硬貨が発行される。それまでの板垣退助の肖像画が描かれた紙幣と併用される。

12日(1980年) 自動車生産台数が世界一に

この年の日本の自動車生産台数が100万台を突破し、アメリカを抜き世界一となる。

13日(1901年) 日本初の告別式

思想家の中江兆民が亡くなり、死亡広告で初めて告別式という言葉が使われる。

14日(1911年) アムンゼン隊が南極点到達

ノルウェーの探検家のロアルド・アムンゼンと4人の隊員が、世界初の南極点到達を果たす。

15日(1974年) ハイセイコー引退レース

国民的な人気でファンを魅了した競走馬「ハイセイコー」が、引退レースの有馬記念に出走した。2000年に死去。

16日(1890年) 日本初の電話事業が開始

東京市内と横浜市内の間で電話交換が開始される。東京で155件、横浜で42件が加入。

17日(1952年) 日本初のスーパーマーケット

京阪電鉄が「京阪スーパーマーケット」を開店。スーパーマーケットという名称が初めて使用された。

18日(1914年) 東京駅の完成式が行なわれる

駅舎はレンガ造りの3階建てで、ドームの屋根を持つ豪壮華麗な建物。12月20より営業開始。

19日(1955年) 原子力基本法が公布

原子力の平和利用と「民主的・自主的・公開」の3原則を定めた「原子力基本法」が公布される。

20日(1952年) 日本初の民間ボウリング場

東京の青山に「東京ボウリングセンター」が開場。日本で初めての民間ボウリング場となる。

21日(1969年) 初の音声多重の実験放送

NHKが日本初の音声多重の実験放送を行う。1982年にテレビによる音声多重放送が開始。

22日(1885年) 伊藤博文が初代首相に

内閣制度が創設され、明治維新の立役者の一人、伊藤博文が初代の内閣総理大臣に就任。

23日(1990年) オグリキャップ引退レース

第二次競馬ブームの立役者となった競争馬「オグリキャップ」が第35回有馬記念で優勝し、引退。2010年に死去。

24日(1968年) アポロ８号が月周回旅行

人類史上初めて月をまわる軌道を飛行。宇宙飛行士は月面を「砂のような世界だ」とリポート。

25日(1952年) 日本初の電話リクエスト

ラジオ関西で、日本の放送局で初の電話リクエスト番組をクリスマス特番として放送。

26日(1934年) 初のプロ野球球団結成

日本初のプロ野球球団「大日本東京野球倶楽部」が結成される。選手は沢村栄治など19人。

27日(1958年) 国民健康保険法が公布

国民健康保険事業の健全な運営確保と社会保障及び国民保険の向上寄与を目的とした法律。

28日(1925年) 大日本相撲協会が設立

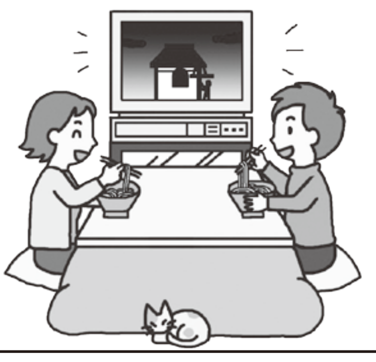
文部大臣の許可により、東京と大阪の相撲が合同して、財団法人大日本相撲協会が設立される。

29日(1929年) 清水トンネルが貫通

群馬と新潟の間にある、長さ9704mのトンネル。２年後開通。川端康成の『雪国』にも登場。

30日(1946年) 6・3・3制教育制度決定

文部省（現文部科学省）が6・3・3制教育制度が決定する。1947年4月より実施される。

31日(1953年) 紅白歌合戦初の公開放送

NHKの紅白歌合戦が開場に観客を入れての公開放送となる。以後、大晦日の恒例になる。